

月刊

スタハのリアル

STUDY HOUSE journal

2022
August

毎月1回発行するスタハ通信では、生徒の学習状況や実績、検定や模試の情報などをお伝えします。

今月の小学生

夏休みの宿題の正しい使い方

STUDY HOUSEでは夏休み開始早々から夏期講習は始めません。まずは学校から渡された宿題をしっかりとやるところからスタートします。この宿題、答えを渡されているから、分からなかったところを『答えを見て書き写す』という間違った勉強法をしないでください。正しい勉強法として、まずは**宿題の範囲を細かく分けて、細かく分けた範囲の教科書を読んで教科書の重要な箇所を覚えてから、覚えたことを確認するために学校からの宿題を使ってください。**『知識の確認で学校の宿題を使う！』ことによって夏休みの勉強の質がレベルアップします。

今月の中学生

夏休み後のテストに向けて

中学生は夏休み明けにいきなり学校でテストがあります。このテストは1学期の復習テストの要素が強い内容になっています。もちろんその復習には学校から配布されている夏休みの宿題としてのワークなどがあると思います。大切なことは小学生のコーナーでも書きましたが、宿題の範囲を教科書で確認して、理解と暗記が出来てから『知識の確認で学校の宿題を使う！』です。**テスト形式で学校の宿題を使うので、出来なかったところは何度も何度も触れながら徹底した理解と暗記をする。**何度も間違うところは理解の再積み上げを行います！

今月の高校生

学校の夏期講座の
取り方と夏の目標

中学生同様に夏休み直後にテストがあります。また、高3生は夏休み中に模試も実施されます。高校によっては学校の講座に出席しなければなりません。ただし、多くは任意参加になっているので自分の学力と実施している講座がマッチしない場合、特に単元の用語の理解が乏しいのに演習講座を受けるのであれば、**自分で教科書を中心とした内容理解のもと知識の習得と暗記に多くの時間を費やすべきです。**現役生の場合、この夏休みで理科と社会、英語と古典は単語と読解のための文法の完全習得が目標です。

今月の既卒生

模試でレベル確認 &
模試後の振り返り

さあ、既卒生は8月の全統模試で英語・国語、そして理社の4教科は偏差値60超え！がSTUDY HOUSE既卒組の目標になります。これまで13週掛けて英単語帳2180語と熟語は習得してきました。個別カリキュラムを毎日15時間学習を続けることで**偏差値50台の生徒も医学科や難関大学に進む足掛かりとなるのがこの基礎徹底最終月の8月です。**模試での振り返りも『振り返りシート』を使って徹底的に行い、最終的には教科書に肉付けして毎日の読み込み演習に生かしていきます。

スタハのヒミツ
教えちゃいます

その2

学習計画

個別の学習計画プランをもとに毎週1週間の学習計画を記入します。大切なことは勉強開始時に『今日やるべきことが明確になっている』ことです。点数が低い生徒の特徴は『テスト前に慌てて勉強して消化不良』になることです。常に安定して点数の高い生徒は2点。毎日全教科に触れていること。そして必ず学習の復習と振り返りを行っていることです。